

結城農業かわら版

第142号

令和4年4月20日

発行元：結城地域農業改良普及センター

TEL：0296-48-0184

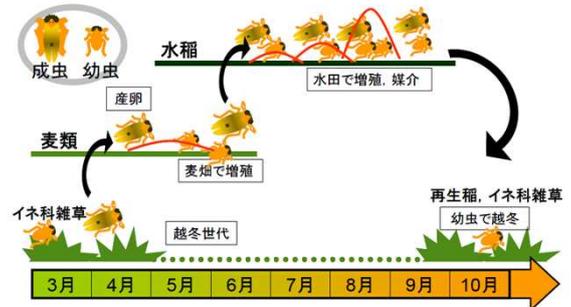
FAX：0296-48-2682



イネ縞葉枯病の防除対策をしましょう！

令和4年2月～3月のイネ縞葉枯病のウイルスを持ったヒメトビウンカの割合は、結城市、常総市、八千代町の3市町平均で**5%を超える高い水準**になっています（茨城県病害虫防除所）。

育苗箱施用による防除が基本ですが、保毒虫率が高い地域や近年発病が多かった地域は本田防除も行いましょう。



図：イネ縞葉枯病の感染図

チェック 本田防除のポイント

【適期防除】

- ・本田での防除は、**6月中～下旬頃**に実施しましょう。
 - ・具体的な時期は5月末～6月上旬に県病害虫防除所から発表される情報を参考にしましょう。
- (令和3年は5月25日、6月4日に縞葉枯病に関連する情報を発表)



イネ縞葉枯病
対策マニュアル

【作用機構の異なる農薬を使用】

- ・薬剤抵抗性の発達を抑えるために、本田防除では育苗箱に施用したものと異なる作用機構（IRACコード）の農薬を使用しましょう。
- * 農薬を使用する際は、ラベルの記載事項、注意事項をよく確認してください。
- 特に使用農薬および有効成分の使用回数には注意しましょう。

表1：ヒメトビウンカに効果が高い主な薬剤【**育苗箱施用**】（最新登録日：2022/4/6）

薬剤名	本剤の使用回数	有効成分の種類	同左毎の総使用回数	IRACコード
ゼクサロンパディート箱粒剤	1回	トリフルメゾピリム	1回	4E
		シアントラニリプロール	1回	28
フェルテラゼクサロン箱粒剤	1回	トリフルメゾピリム	1回	4E
		クロラントラニリプロール	1回	28
フェルテラチェス箱粒剤	1回	ピメトロジン	3回以内*	9B
		クロラントラニリプロール	1回	28
リディア箱粒剤	1回	フルピリミン	3回以内*	4F

*但し、移植時までの処理は1回以内、本田では2回以内

表2：ヒメトビウンカに効果が高い主な薬剤【**本田防除**】（最新登録日：2022/4/6）

薬剤名	本剤の使用回数	有効成分の種類	同左毎の総使用回数	IRACコード
スミチオン乳剤	2回以内	MEP	3回以内*	1B
なげこみトレボン	3回以内	エトフェンプロックス	3回以内	3A
MR.ジョーカーEW	2回以内	シラフルオフェン	2回以内	3A

*但し、種もみへの処理は1回以内、育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内

令和4年度「結城農業かわら版」の発行に当たって

「結城農業かわら版」は、本年度も身近な農業や農家の動き、普及センターの業務の情報を、分かりやすくよりタイムリーに皆様にお届けしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症のまん延や国際情勢の緊張などにより、先が見えない状況になっています。また、デジタル化の進展、SDGsの推進やカーボンニュートラルの実現など、社会情勢が大きく変化しており、地域農業に少なからぬ影響を及ぼし続け、今日に至っております。

しかし、新規作物の導入、輸出への取り組みなど、果敢に挑戦する新たな動きも出てきました。厳しい状況にあっても、その環境の変化に適応し、力強く生き残る、そんな皆様の頑張りを応援していきたいと思っております。

センター長 神原 幸雄

《令和4年度配置》

経営課 (全域)	地域普及第一課 (結城市、八千代町)	地域普及第二課 (常総市)
課長 荒井 浩明 (野菜経営)	課長 袴塚 紀代美 (野菜経営)	課長 鈴木 一典 (作物経営)
主査 糸澤 正 (経営および流通)	主査 清水 裕 (野菜経営)	主査 新井 博 (野菜経営)
係長 草間 かおり (庶務)	主任 遠藤 雄大 (野菜経営)	主任 菅谷 俊之 (野菜経営)
専門員 渡邊 有里子 (果樹経営)	主任 柴原 裕介 (野菜経営)	技師 入江 佳 (野菜経営)
技師 根本 周 (野菜経営)	主任 稲毛田 優 (作物経営)	技師 早坂 賢将 (作物経営)
会計年度 任用職員 小島 謙治郎	技師 山本 天聖 (新規採用)	技師 小沼 新 (アグリビジネス)
会計年度 任用職員 柴久喜 百合子		

※下線は今年度新しく赴任した職員

新規就農者情報のご提供をお願いいたします

茨城県では就農定着に向けた必要な情報を得ることを目的として、新規就農者調査を行っています。

また、結城普及センターでは、本調査で把握した新規就農者を対象として、農業技術や農業経営に関する基礎知識の習得や地域先進農家への視察等、新規就農者の営農力向上を目的とした講座を開催しております。

お近くで新規就農した方（雇用も含む）がいらっしゃいましたら、普及センターまでご連絡ください。



先進農家視察
(R3年度)



土づくり&育苗講座
(R3年度)

新採職員から一言

こんにちは！今年度から結城普及センターに赴任した山本です。

昨年までは県の農業大学校で果樹（ぶどう、なし）について学んでいました。これからの業務を通じて様々なことを学び、皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っております。 山本

編集後記

4月になり結城管内では春作の収穫や田植えの準備が始まるなど忙しい時期になっています。積極的に現地巡回をして、産地の皆様のスピード感に置いて行かれないように、私も1年間頑張りたいと思っております。

根本